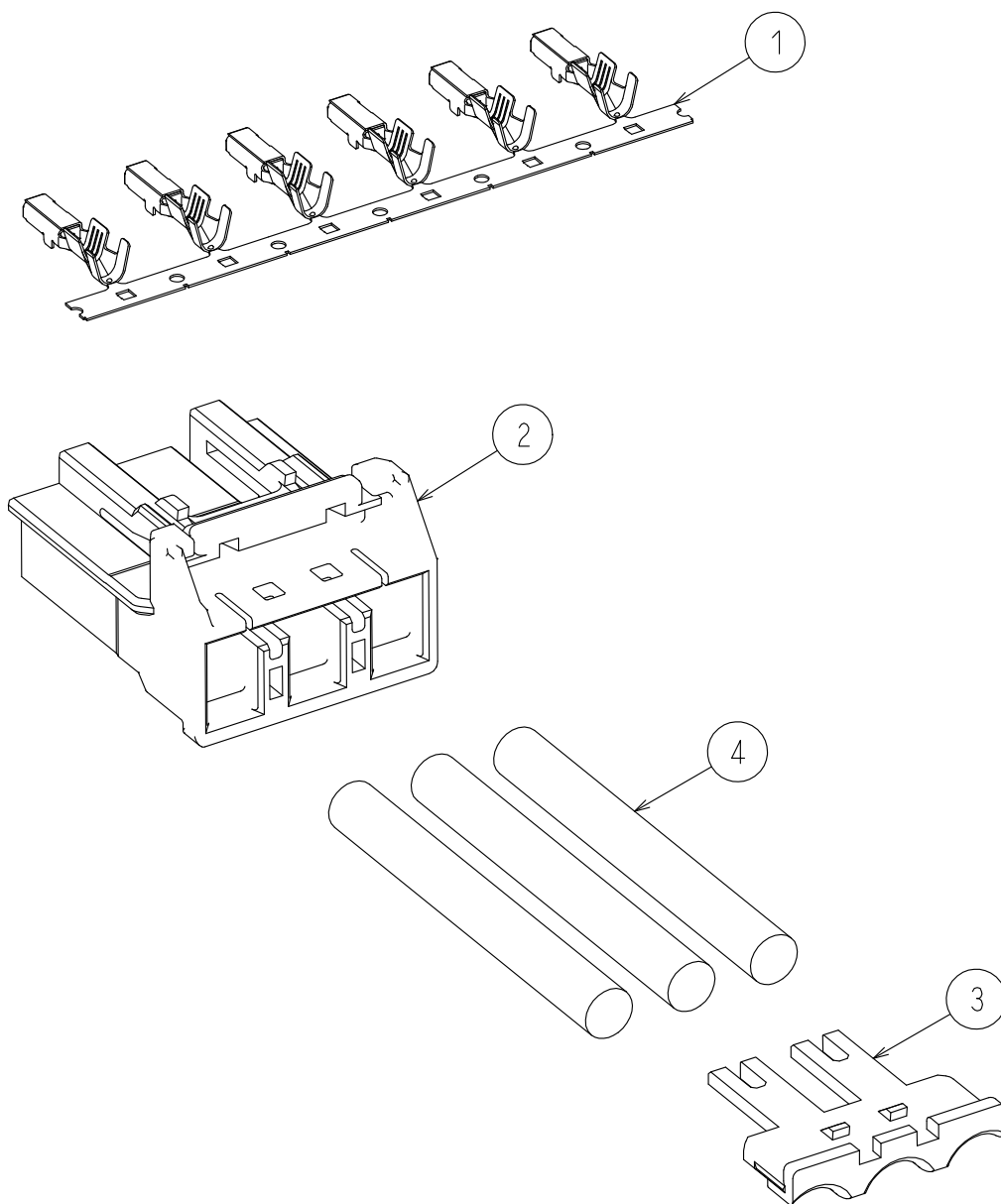




構成部品一覧

部番	品目名称	製品名
1	端子	HVH-280-1214SCF
2	ハウジング	HVH-280-*S-HU
3	リテーナ	HVH-280-*P/S-R
4	ケーブル	ケーブル Cable

* = 極数

	COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
TITLE HVH-280-*S-HU 結線手順書			HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		
			APPROVED	HK. UMEHARA	20220609
			CHECKED	HH. TSUKUMO	20220609
			CHARGED	TY. MOGI	20220608
			WRITTEN	TY. MOGI	20220608
TECHNICAL SPECIFICATION			ATAD-T0696-00		1 / 5

1. ケーブルをストリップします。

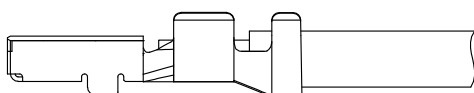
注：ストリップ長は技術指定書No. ATAD-T0662
(HVVH-280-1214SCF圧着品質基準書)にて確認して下さい。



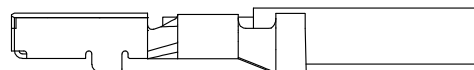
2. 芯線に端子を圧着します。

注1：圧着工具は弊社専用工具をご使用下さい。

注2：圧着状態は技術指定書No. ATAD-T0662
(HVVH-280-1214SCF圧着品質基準書)にて確認して下さい。



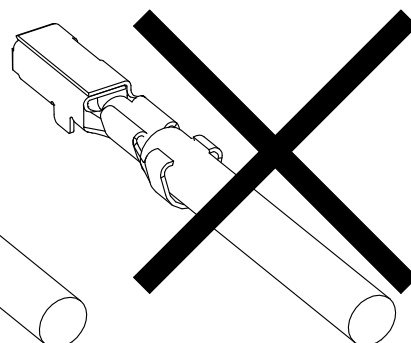
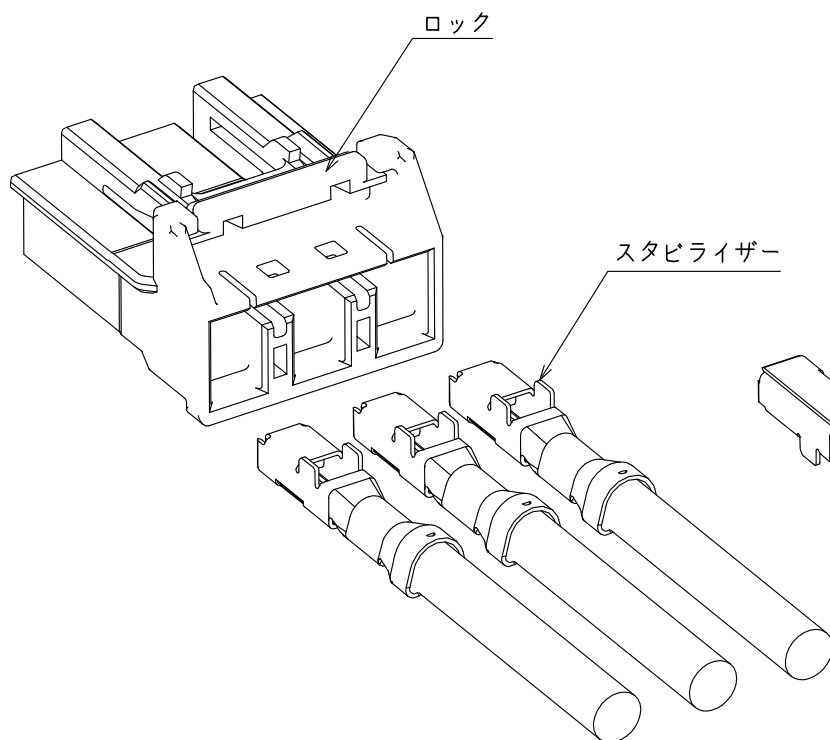
圧着前



圧着後

3. ハウジングに端子を挿入します。

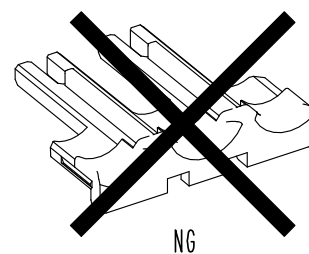
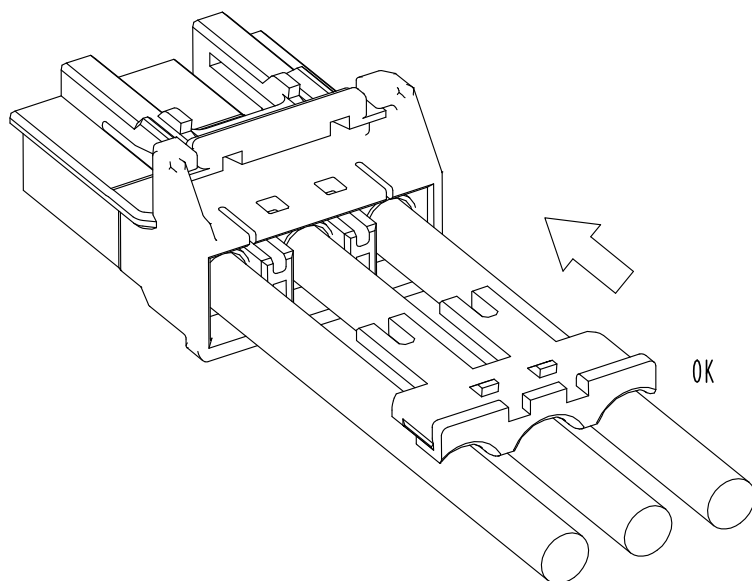
端子のスタビライザーをハウジングのロック側に向け、
カチッと音がするまで挿入して下さい。



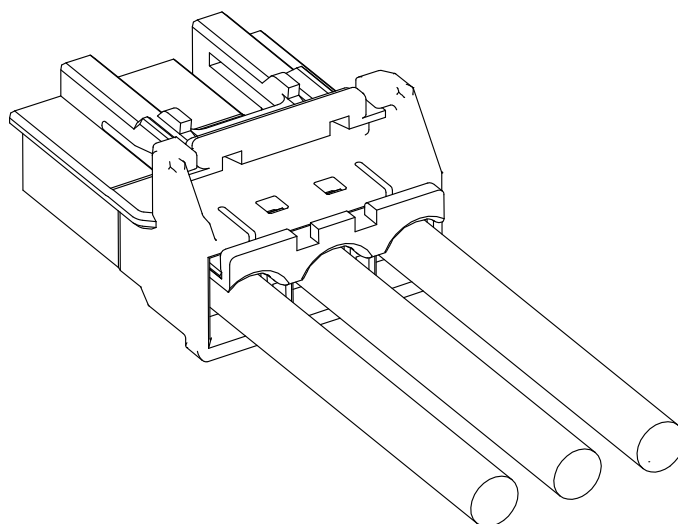
OK

NG

4. リテーナをハウジングに挿入します。
リテーナをR溝がある側を電線に向け、その向きのまま、
ハウジングにカチッと音がするまで挿入して下さい。



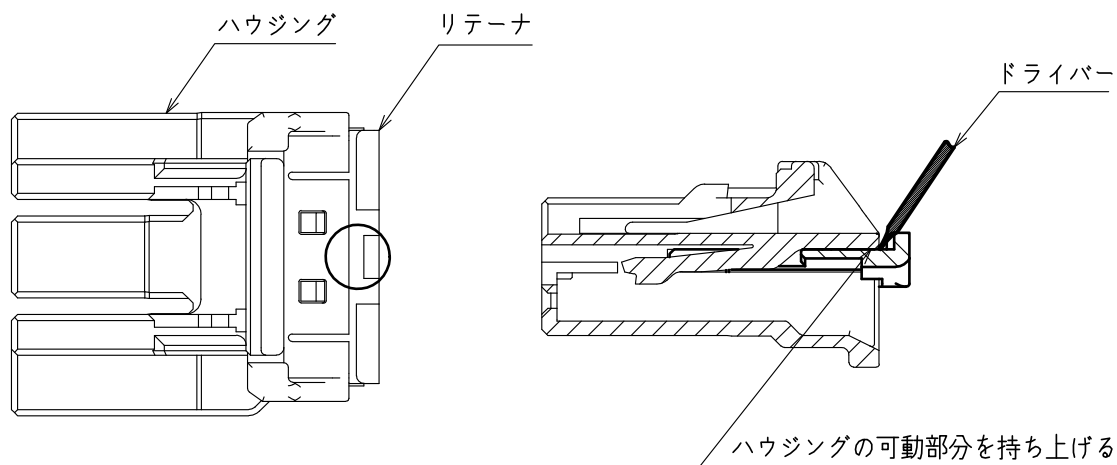
完成



★リペア方法

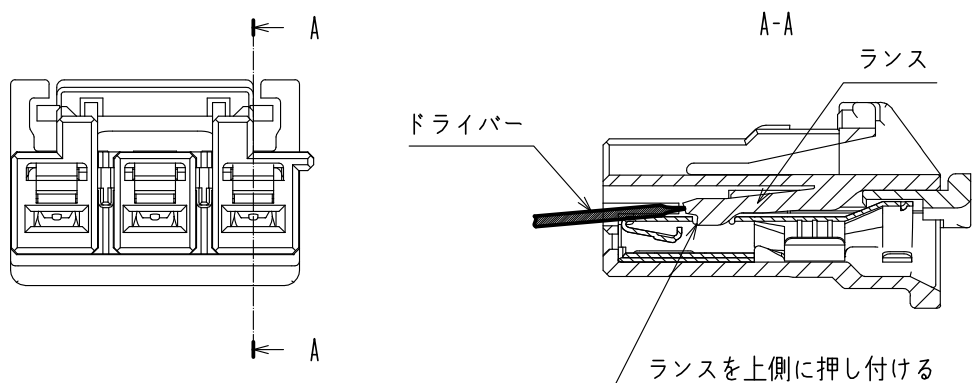
(1)ハウジングからリテーナを外す。

下図の ○ 部分に精密ドライバー(マイナス)等の先端を差し込み、ハウジングの可動部分を持ち上げ、リテーナを引き抜いて下さい。



(2)ハウジングから圧着端子を抜く。

ハウジング嵌合側より精密ドライバー(マイナス)等を差し込み、ランスを解除し、ハウジングより圧着端子を抜き取ります。
このとき、端子係止部や接点部を変形させない様注意して下さい。
※端子係止部や接点部は押さないで下さい。



注：1度装着し、取り外したリテーナとハウジングは変形や傷が付いている可能性がありますので、新品と交換して下さい。

★その他、注意事項

- 1)端子接点部及びバレル内部には触れない様にして下さい。
- 2)端子に触れる際には、腐食防止の為なるべく手袋等を着用下さい。
- 3)端子の上に物を置いたり、端子を落下しますと変形や汚れが付着する危険がありますので
取扱いにはご注意下さい。
- 4)端子が絡んだ際は無理に引張らず、変形させないように慎重にほぐして下さい。
- 5)端子に触れる際は端子が変形しないようにご注意下さい。
- 6)圧着が完了したケーブルは、端子同士が絡まないように注意し、束ねたり重ねたりする際は
端子に外力がかからないようにして下さい。
- 7)大きな衝撃を与えない様、ご注意下さい。
- 8)埃の多い場所での保管は避けて下さい。
- 9)ワイヤーハーネスは床に置かない様にして下さい。
- 10)コネクタの変形、傷、端子の変形が発生する様な取扱いは避けて下さい。